

PDP方式40型 インテリジェント ディスプレイモニタ

吉岡加寿夫*
竹原忠実*
富松則行*

要旨

プレゼンテーション又はパブリックユースの表示端末として、三菱電機では29"から37"のCRTを用いたインテリジェント ディスプレイモニタ(IDM)シリーズを製品化してきた。

一方、近年のディスプレイ技術の進歩は目覚ましく、中でもフラットディスプレイ分野では日進月歩の勢いで技術開発が進んでおり、1996年末には各社から画面对角100cm(40インチ)クラスのプラズマディスプレイパネル(PDP)の製品化が発表されるに至った。当社においても、'97年4月から画面对角100cmのPDPの生産をスタートした。

本稿では、従来のIDMの技術、及び“オーロラビジョ

ン”に代表される当社マトリックスディスプレイの技術を革新的なディスプレイデバイスであるPDPと融合させて開発したPDP-IDMについて述べる。

PDP-IDMの代表的特長は、①画面对角100cm、アスペクト比4:3、画素数640×480のPDPとしては最大クラスのVGA(Video Graphics Adapter)表示画面、②水平周波数15~50kHzのアナログRGB入力対応、③NTSC/PAL/SECAMの3方式テレビジョン規格対応、及びAC100~120V、AC220~240V電源電圧対応によるワールドワイド仕様、④CRT方式比で奥行き寸法1/5、質量1/3(当社比)の薄型・軽量構造である。



PDP-IDMの外観

PDP-IDMは次のような特長を持っている。①画面对角100cmのPDPとしては最大クラスのVGA表示画面、②水平周波数15~50kHzのアナログRGB入力対応、③ワールドワイドな電源仕様、④CRT方式比で奥行き寸法1/5、質量1/3(当社比)の薄型・軽量構造。